

東ティモール カフェ・ティモール

ココマウ組合



約2週間、太陽の光をふんだんに浴びた良質な豆

東ティモールのアイナロ県マウベシ郡は標高が高く、1,300～1,700メートルの山間部に位置し、日中の陽射しの強さに比べて朝晩の冷え込みが激しい地域です。年間降雨量も比較的多く、おいしいコーヒーが育つ条件に恵まれています。

マウベシで広範囲にコーヒー栽培が始まったのは1960年ごろからと比較的新しく、大規模農園ではなく、平均1ヘクタールあまりの小規模栽培が主です。このマウベシ地域に「マウベシ農業協同組合」路称ココマウ(COCAMAU)が組織され、カフェ・ティモールのコーヒー豆は栽培されています。

2007年に有機JAS認証を取得した、無農薬・有機栽培(オーガニック)のフェアトレードコーヒーです。



【生産者】ココマウ組合(Cooperativa Agrikultura Moris Foun Unidade Kafe Nain Maubisse)

【生産地域】東ティモール・アイナロ県マウベシ郡

【自然条件】標高1,300～1,700メートル

【栽培方法】木陰栽培、有機栽培(生豆原料は有機JAS付)

【収穫期】6月ごろ～

【精選方法】100%手摘み、水洗式、天日乾燥、



株式会社豆乃木は、このコーヒー豆をフェアトレードで販売することによって、生産者には適正な利益の還元を、日本の皆様には美味しいコーヒーを提供し続けていきたいと願っています。

株式会社 豆乃木 Mamenoki Inc.

〒431-0211

静岡県浜松市西区舞阪町舞阪2128-2

